

覽布橋ヨリ小網町
上野三橋ヨリ公園
小澤芳兵衛外三十
四軒家内瓦葺引用
支管取付費
家内瓦葺取付用六
イノテ鉄管買入代
瓦葺屋根柱修費
田區橋本町民有
地州八ヶ所買上代

三厘 利益支出
七十六錢三厘増

八厘 非常焚出費
四錢二厘減

五厘 神田柳町共有地諸費
五厘増

地租
協議費
（以下次號）
所ヲ買入。ニ建物及ビト

地方稅

報

府 縣

ニ屬スル滿年賜金其他ノ
ニ候條此旨相達候事
內務卿山田顯義
大藏卿松方正義
府 縣

大藏卿松方正義
府 縣

十一條ニ據リ十五年度中
度ノ義ニ備及委託候條此
大藏卿松方正義

正五位勳二等 花房義實

從七位 岡村 爲藏

全 藤崎 成吉

全 千谷 敏徳

全 高澤 重道

全 宇都宮 英信

全 首藤 顯功

全 長沼 東夫

全 別役 元昌

全 正八位 林 英吉
全 正七位 馬渡 俊徳
全 正七位 濱中 義郎
全 正七位 從七位 有根 忠親
全 正七位 正八位 隈元 道義

○全月二日分

時事新報

合本會社ノ用ヲ審カヌ可シ（一昨日ノ續）

凡ソ歐米諸國ニ於テ協力結合ノ主義盛ニ行ハル、ハ今更喋々チ要セザレハ商工業ナリ農業ナリ技藝ナリ政事學問宗教等一モ會社アラザルモノナリ然レモ是レ多クハ衆智ヲ集メ衆力ヲ合セ互ニ其理ヲ講究シテ改良進歩ヲ謀ルモノニシテ必ズ資本ヲ合シ實業ヲ營ムモノニ限ルコト非ズ況ヤ合本會社ノ如キハ一種ノ條例ニ依リ法律上一個人ノ如ク見做サル、者コトテ多數ノ人ト金トヲ集メ事業ヲ營ムモノナレバ彼國ニ於テモ其社ノ大小ヲ問ハズ業跡ノ如何ニ拘ラズ何レノ場合ニ於テモ合本會社ハ最モ適應ノ仕組ナリトシテ之ヲ創起スルコトハアラザルナリ即チ合本會社ノ適用スベキ者ヲ掲シレバ

第一 廣大ノ事業（是ハ事業ノ區々廣大ニシテ一人若シクハ數人ノ資力ヲ以テ企ルコト能ハザルモノ例ヘバ鐵道、電信、瓦斯、海運ノ業ノ如キ其資本ハ億千萬圓ヲ要スルモノニ限リ殊ニ其業若實コシテ危險ナラズ定靜ニシテ變動少キ者ヲ以テ適當トス）

第二 永遠ノ事業（是ハ事業ノ永遠ニシテ一代若クハ二代ニシテ功ヲ終ハラザルモノ例ヘバ生命、火災保險ノ事ノ如キモノトス）

第三 危險ノ事業（是ハ事業ノ性質頗ル危險ナルモノ亦大ニ利益ノ見込アルモノ例ヘバ荒蕪地ヲ開墾シ鑛山ヲ掘鑿スルガ如キ一個ノ身代ヲ賭シテ行フコト危ブムモノ此等ハ會社ノ法ニヨレバ仮令其目的ヲ達セザルコトアルモ各自ノ損失ハ些少ニシテ若シ目的ヲ達スレバ利益甚大ナルモノナリ）

若夫レ以上三項ノ外ニ於テ耳目ノ監督直接ニ類數アルヲ要シ重大ノ事項ト雖モ機ニ投シ難ク應ニテ瞬息ノ間ニ可否ヲ決セザル可ラザル事業ハ合本會社ノ法ニ依ル者ナシ依ラザルコトアラズ依ル可ラザルナリ況ヤ億々百萬圓内外ノ資本ヲ要スルモノ、如キハ一人ノ私力ニテ企テ得ベキガ故ニ絶テ會社ノ法ニ依ルコトナシ銀行ノ如キハ定靜實着ノ業ナリト雖モ時宜ニヨリテハ變ニ應ニテ活潑ノ掛引ヲ爲ササル可カラザルモノナルヲ以テ或ハ會社ノ法ニ依ルナリトシ或ハ之レニ依ラザルヲ便トシ猶モ議論ヲ要スベキコトナリトス而シテ歐米諸國各種製造普通商業ノ如キハ多クハ「パートナーシップ」（組合ノ義）ノ法ニ依リ父子又ハ親戚或ハ其店ノ發賣等二三個人ヲ限リトシテ資本ヲ出シ現ニ其業ニ參與シ其業ニヨリテ大ニ損益ヲ蒙ルベキモノ

相合シ互ニ責任ヲ擔ヒテ營業スルヲ常トシ其業ヲ經營スルモナキ無縁ノ人ヲ關リテ資本ヲ集ムルガ如キハ營テラザル所ナリ思フニ本邦會社ノ法ヲ採用スルモノ未ダ此等ノ區別ヲ細問セズ百事業其法ニ依ラントスルハ蓋シ誤用ノ甚ダシキモノナルベシ

或人ノ說ニ歐米諸國ト本邦トハ風俗習慣ヲ異ニセリ殊ニ彼ハ規模廣大資產饒多コシテ我ハ狹小貧乏ナリ其狹貧ナルモノニシテ結合ノ區域ヲ廣メザルトキハ狹ハ益狹ニシテ貧ハ益貧ニ到ル事業ノ盛大ナ期ス可ラズ況ヤ目下會社發達ノ時期ナレバ決シテ之ヲ拒ム可ラズ假令何ノ事業何ノ方向ナルニ拘ラズ其之ク所ニ任ジテ漸次習慣ヲ成シ以テ實益ノ所在ヲ悟ラシムルハ却テ本邦今日ノ急務ナラント云フ者アレハ余輩ノ見ル所ハ大ニ之レニ反セリ夫レ彼我習慣ノ異ナル貧富ノ差アルハ勿論ニシテ余輩トテモ之ヲ知ラザルコトアラザルナリ然ルモ今習慣上ニ就テ之ヲ論ズレバ從來我邦ノ商工業ハ多クハ一家經營法ニ依ルモノニシテ合本會社ノ仕組ニ適應セズ今此習慣ヲ變ジテ會社營業ノ法ニ導カントスルニ忽チ又其極端ニ走り歐米諸國ニ於テ先例モナキ或ハ失敗ノ先例アル種々様々ノ事業ニマテ強ヒテ會社ノ仕組ヲ適用シ果シテ又失敗ヲ見ルコトアラシコハ會社設立ノ習慣ヲ成サシメントノ目的ハ却テ會社ヲ恐怖セシムルノ結果ニ終ルコトアルベシ或ハ又貧富ノ差異ニ由テ獨力企業ノ金額ヲ定ムルモ彼我國ヨリ一様ナル能ハズト雖モ百萬圓ナリ十萬圓ナリ我國一私人ノ資力ヲ以テ能ク其業ヲ營ミ得ルモノハ之ヲ一私人又ハ三五人組合營業ノ範圍内ニ屬セシメ此範圍外ニ屬スルモノハ合本會社法ヲ適用セシムルコトハ敢テ事業ノ盛大ナ期ス可ラザルノ恐ハナカルベシ又或人ハ何レノ道ヨリシテモ之レガ習慣ヲ成シ實益ヲ知ラシメント雖モ若シ無理ニ之ヲ邪徑ニ導キ續々蹉跌セシムルキハ大ニ前進ノ志氣ヲ沮ミ遂ニ眞成ノ大會社ヲ組成スルニ至ルコト妨ルコトアルベシ是レ豈ニ綱繆ノ策ノ今日ニ要ナル所以ニアラズヤ

余輩ハ既ニ歐米諸國合本會社ノ本旨ヲ掲ケ更ニ本邦ニ適合ノ如何ヲ論シテ依テ進テ方今本邦ニ於テ既ニ其弊害ヲ現出シタル景況ヲ揭ケントス今其弊タル固ヨリ二三ニ止ラズト雖モ其重要ナルモノハ第一冗費多キナリ第二號職多キナリ第三事ヲ處スル信實ナラザル是レナリ請フ試ニ之ヲ辨述セン

（未完）

雜報

○左府宮祝宴 前號ニ記載セシ如ク一昨日（三日）ハ延途館ニ於テ有栖川左府宮御歸朝ノ祝宴を開かれしヨ同日午後六時ヨリ三條太政大臣參議各國公使並ニ皇族の方々來會せられ十時頃散會ありし其間禮儀軍の儀等ありて其意を表しと云ム